

# なみえ 議会だより

2017.8.1  
No. 156



本格操業に向けて ～請戸漁業の夜明け～

## 6月定例会

### 定例会

議案要旨・議案審議…… P 2～3  
採決状況…… P 3  
人事案件・意見書…… P 4  
一般質問…… P 5～P 9

活動経過報告・議員名簿…… P 10  
要望活動…… P 11  
議会報告会案内…… P 12～P 13  
町民の声…… P 14

# 災害公営住宅等への 入居に必要な手続き等を 定める条例を可決

## 要旨

6月定例会は、6月6日から6月13日までの8日間を会期として開催しました。

町長からは条例の制定及び一部改正、土地の取得、工事請負契約の変更、補正予算、人事案件、報告案件など19件、議員からも4件の議案が提出され、これらについて審議を行うとともに、陳情2件について審査を行いました。審議結果（採決状況）については、3ページに掲載のとおりです。

### 【主な議案等の内容】

- 東日本大震災等による被災者に対する平成29年度の町税等の減免に関する条例の一部改正については、被災者を対象とした国民健康保険税と介護保険料の減免を10月以降も継続させることを目的とした改正です。
- 浪江町営住宅等条例の一部改正については、幾世橋地区に整備中の災害公営住宅及び福島再生賃貸住宅が完成することに伴い、これらの入居要件や手続き及び管理等に必要となる事項を定めるための改正です。
- 土地の取得については、津波被災地の宅地等を防災集団移転促進事業により町が買い取るものであります。今回の契約を含めて約90.4%（面積比）の契約率となっています。

## 条例制定

議案第56号 浪江町行政長  
期安定化基金条例の制定に  
ついて

**質問（馬場）** 基金の処分を  
原発事故により必要となった事  
業及び施策に限定することに問  
題はないのですか。

**企画財政課長** 原発事故の影  
響に由来する事業及び施策を広  
くとらえ、柔軟な使い方をして  
まいります。  
(賛成多数で可決)

## 条例改正

議案第57号 東日本大震災等  
による被災者に対する平成  
29年度の町税等の減免に関  
する条例の一部改正につい  
て

**質問（馬場）** 国民健康保  
険及び介護保険料の減免につい  
て、上位所得者も対象となりま  
すか。  
また、減免の期限はいつまで  
となりますか。

**住民課長** 上位所得者につい  
ても、今年度内は町独自に減免  
をします。  
また、本条例の減免の期間に  
ついては、平成29年度期間とし  
ております。  
(賛成多数で可決)

議案第58号 浪江町国民健康  
保険税条例の一部改正につ  
いて

**質問（馬場）** 今回の改正の  
対象者と影響額について把握し  
ていますか。

**住民課長** 試算では、均等割  
5割軽減者913名、2割軽減  
者703名、平等割5割軽減世  
帯419世帯、2割軽減世帯3  
13名となっています。  
(賛成多数で可決)

議案第59号 浪江町国民健康  
保険診療所条例の一部改正  
について

**質問(馬場)** 施設入所者の  
申請に必要な書類の手数料をわ  
ずかでも値上げすることの理由  
は何ですか。

**浪江診療所事務長** 消費税の  
変更に伴う増加分を改正するも  
のであります。

**《反対討論》(馬場)**

本条例の改正により、低所得  
者や生活困窮者に影響を与える  
ものであるため、反対の立場を  
明らかにするものであります。  
(賛成多数で可決)

議案第60号 浪江町棚塩集  
会所の設置及び管理に関する  
条例の廃止について

**質問(馬場)** 集会所を廃止  
するにあたり、地元住民と話し  
合いはしましたか。また、廃止  
する際の財政負担についてはど  
うなりますか。

**企画財政課長** 廃止にあたり  
ましては、地元区長及び地区総

会においてご説明しております。  
また、今後の財政負担としては、  
環境省に解体の申請をしますの  
で負担はありません。  
(賛成多数で可決)

**補正予算**

議案第65号 平成29年度浪江  
町一般会計補正予算(第2  
号)

**質問(馬場)** 歳入に原子力  
損害賠償金として25億円が計上  
されておりますが、この金額で  
賠償額は確定したものですか。  
また、金額の内訳はどうなっ  
ていますか。

**課長** 25億円は概算払いであ  
り、残額についてはADRに申  
し立てをしております。また、  
概算払いの内訳ですが、土地10  
億円、建物15億円となっております。  
(賛成多数で可決)

**6月定例会の採決状況**

(6月13日採決)

議案番号	件名	議決結果
議案第56号	浪江町行政財政長期安定化基金条例の制定について	原案可決
議案第57号	東日本大震災等による被災者に対する平成29年度の町税等の減免に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第58号	浪江町国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第59号	浪江町国民健康保険診療所条例の一部改正について	原案可決
議案第60号	浪江町棚塩集会所の設置及び管理に関する条例の廃止について	原案可決
議案第61号	浪江町営住宅等条例の一部改正について	原案可決
議案第62号	土地の取得について	原案可決
議案第63号	工事請負契約の変更について(橋梁災害復旧工事)	原案可決
議案第64号	工事請負契約の変更について(幾世橋住宅団地(第2工区)造成工事)	原案可決
議案第65号	平成29年度浪江町一般会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第66号	平成29年度浪江町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第67号	平成29年度浪江町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第68号	平成29年度浪江町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
同意第2号	苅野財産区管理委員会委員の選任について	同意
同意第3号	津島財産区管理委員会委員の選任について	同意
報告第1号	平成27年度浪江町水道事業会計予算繰越計算書について	-
報告第2号	平成28年度浪江町一般会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告第3号	平成28年度浪江町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書について	-
報告第4号	平成28年度浪江町水道事業会計予算繰越計算書について	-
	浪江町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	選挙
陳情第1号	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書」の提出を求める陳情書	採択
陳情第2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出の陳情について	採択
発議第1号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書(案)	原案可決
発議第2号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書(案)	原案可決
発議第3号	「共謀罪」法案の慎重審議を求める意見書(案)	原案可決
	委員会の閉会中の継続審査又は調査について	原案可決

# 6月定例会で同意した 人事案件・可決した意見書

## 人事案件

### ○荻野財産区管理会委員

任期満了に伴い、次の方々を選任することに同意しました。

木村 正廣 さん 佐々木 勝 さん 栃本 勝雄 さん 梶台 芳廣 さん  
横山 忠志 さん 松本 伸一 さん 阿部 壯司 さん

### ○津島財産区管理会委員

任期満了に伴い、次の方々を選任することに同意しました。

三瓶 馨 さん 佐々木保彦 さん 嶋原 眞三 さん 今野 勝彦 さん  
菅野 一利 さん 関場 健治 さん 末永 久夫 さん

### ○浪江町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

任期満了に伴う委員及び補充員の選挙を行い、次の方々を当選人と決定しました。

(選挙管理委員会委員)

本田彰三郎 さん 高野 京子 さん 北 博子 さん 根本 伸治 さん

(補充員)

第1順位 鹿野 博 さん 第2順位 末永 一郎 さん

第3順位 神長倉正満 さん 第4順位 佐藤 秀三 さん

## 意見書

### ○「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書

東日本大震災によって経済的に困窮している家庭の子どもたちの就学・修学を保障するため、平成30年度以降も、全額国庫で支援する「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、十分な就学支援に必要な予算確保を行うことを求める意見書で、これを可決し、関係機関へ送付しました。

### ○福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書

福島県最低賃金については、政府が掲げる「全国加重平均1000円を目指す」との方針を踏まえ、目標の早期達成のため相応の引き上げを行うこと及び、中小・地場企業に対する支援策等を強化し、最低賃金の引き上げを行う環境を整備することなどを求める意見書で、これを可決し、関係機関へ送付しました。

### ○「共謀罪」法案の慎重審議を求める意見書

「共謀罪」法案は、犯罪を実行していなくても「計画」し「準備」したと判断すればそれ自体を処罰するというものである。犯罪が起こる前の捜査は思想、良心、言論、結社の自由など犯罪とはかかわりのない市民の基本的な人権を侵すことになりかねないため、法案の慎重審議を求める意見書で、これを可決し、関係機関へ送付しました。

一般質問や議案審議の中で町執行部が答弁した内容等について、その後どうなったのか、どんな対応がされたのか知りたい場合は、議会報編集特別委員会で調査し、「議会だより」に掲載しますので、議会事務局（TEL0240-34-0254）までご連絡ください。

# 一般質問

# 町政と問う

このページには、質問した議員の質問事項が掲載されています。議会だよりに掲載する一般質問の内容は、紙面の構成上、1議員の質問・答弁を合わせて1000文字程度に要約しておりますので、ご了承ください。

## 4 議員が質問

### ■山崎博文

- (1) 避難指示解除後の町政について
- (2) 十万山山林火災の検証について
- (3) 町教育行政と震災遺構について

### ■渡邊泰彦

- (1) 避難指示解除後の行政の動向について
- (2) 避難指示解除後の町民の動向について
- (3) 避難指示解除後の事業者の動向について

### ■松田孝司

- (1) 避難指示解除後の経過について
- (2) 避難生活環境について
- (3) 今後の課題について

### ■馬場績

- (1) 避難解除後の実態と復興、生活支援について
- (2) 帰還困難区域の拠点整備について
- (3) イノベーション・コースト構想と浪江の水素拠点について
- (4) 山林火災について
- (5) 政治姿勢について



一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求め、政治的姿勢を明らかにするものです。そのことにより、現行政策の変更、是正あるいは新規政策の採用などの効果があります。

## ● 山崎 博文 議員 ●



**Q** 用途地域の見直しをすべきでは

**A** 健全な発展に資するよう検討してまいります

**質問** 用途地域は、都市計画法の地域地区のひとつで、住居、商業、工業など市街地の大枠としての土地利用を定めています。現在施行されている用途地域の建築物の用途制限は、いつ施行されましたか。

**まちづくり整備課長** 平成15年1月に施行されています。

**質問** 新しいまちづくりの観点から実態に即していないと考えます。見直しの必要性をどう認識されていますか。

**まちづくり整備課長** 震災前の用途地域のままで良いのかという課題があることは認識しております。今後、土地利用の動向、公共施設の整備状況を把握し、当町における都市計画上の課題に対応し、その健全な発展に資するよう検討してまいります。

**請戸小学校を震災遺構として整備すべき**

**質問** 請戸小学校は、大津波被害にあったものの児童、教

職員は全員避難し無事でした。まさに「請戸小学校の奇跡」といっても過言ではありません。津波の脅威や教訓を伝えるために被害にあった請戸小学校を震災遺構として整備すべきと思いますが、ご所見をお伺いします。

**教育長** 整備することに意義があると考えておりますが、地域の復興や周辺整備との関係が

あります。何より地元の皆さんのお考えなどをお聞きすることも大切ですので、これらを踏まえながら今後検討してまいります。

**十万山山林火災の教訓を活かせ**

**質問** 帰還困難区域の十万山山林火災は、県内で発生した山林火災では鎮火までにかかった日数は、平成に入って最長でした。

今回の火災を教訓に、遠隔操作による林道及び登山道の保全整備などによる防火活動や消火力アップのための消火剤の研究さらには、介護者の介護業務の支援として介護用スーツが開発されていますので、その開発の応用版として、消火水の運搬、急斜面の歩行等を支援する消火用ロボットスーツの開発など、消火活動の研究を目的とした関係施設研究機関の誘致を国県に提案してはどうですか。

**総務課長** 大規模林野火災に係る会議で、効果的な消火活動を行うためドローンの活用やジェットシューターに代わる資機材の導入等についても議論が及んだところですが、町としてもスーツ等も含めて自動走行ロボットやドローンと連携させる防火体制の構築を目指しております。実証試験の実施と併せて検討してまいりたいと考えております。



震災遺構として整備が待たれる請戸小学校

## ● 渡邊 泰彦 議員 ●



**Q** 避難指示解除後の問題点を把握していますか

**A** 生活関連及び医療介護サービスの強化が必要です



帰町した町民の庭は管理されています



帰町していない町民の庭は草が伸び放題です

### 帰還した町民への優遇措置について

**質問** 避難指示解除後に、帰町の準備をするための補助金や支援事業のメニューは整備されていますが、早期に帰還して生活している町民の方々へのインセンティブをどのように考えていますか。

**企画財政課長** 引越の補助・住宅清掃補助・リフォーム補助などの支援以外に50%のプレミアム付の商品券を予定しています

が、今後も様々な施策を考えてまいります。  
“みんなが集まり、浪江の未来に繋いでいく、まちの復興・創生拠点”が、道の駅の基本理念ですので、その考えに沿った施設を整備します。

**質問** 帰還した町民も自宅と避難先の往復しており、また、自宅と避難先で家族が二重生活している町民も数多くいます。町民の帰還を促進するために、浪江町内での公共料金の減免を考えていますか。

**総務課長** 現在、浪江町での上下水道料金は無料です。電気料金も9月30日までは無料です。今後は、帰町した方々の動向を調べながら施策を考えてまいります。

### 帰還した町民の人数や状況について

**質問** 帰還している町民の把握をどのような方法で行っていますか。また、町内居住者の人数や生活の様子や意見を「広

報なみえ”で毎月連載する考えはありますか。県内外の避難町民と同様に町内帰還者の情報を広報する必要が、あると考えます。

**総務課長** 帰還した町民の人数や状況をお知らせすることは必要であると考えています。どのような方法で、どのような内容で広報するかを検討して実施してまいります。

### “まち・なみ・まるしえ”の現状について

**質問** 仮設商業施設がオープンして約7か月が経過しました。町民の利便性の確保するために公設民営で建設されましたが、町は現状をどのように認識されていますか。

**産業振興課長** “まち・なみ・まるしえ”の利用人数は、当初は月／約7000人でしたが、現在は月／約14000人に増加しています。町民のニーズとしては、肉・魚・野菜を取扱うスーパーが必要と考えています。今後、様々な事業者と交渉や打ち合わせをして対応してまいります。

## ● 松田 孝司 議員 ●



**Q** 精神的損害、家賃及び避難費用の延長要望をいつ頃国・東電に要望するのですか

**A** 町内の帰還環境が整う時期まで継続となるよう議会と共に要望していきたい

**質問** 避難指示解除区域に

関しては、解除相当期間（現行1年）までとし、平成30年3月までの賠償となつてはいるが、帰還環境が十分に整っていない現状を考慮すれば、解除後相当期間の運用等については柔軟な対応が求められる。

町として解除後相当期間について避難指示解除の実際的狀況を勘案し、柔軟に判断することを国・東電に求めていくと説明を受けたが、現実についてどういったことを求めていくのですか。

**町長** 原子力損害賠償紛争

審査会の中間指針及び第四次追補によれば、避難指示解除後1年間を当面の目安となつていきます。しかしながら、第四次追補には同時に相当期間については1年を当面の目安としつつも、個別の事情も踏まえ柔軟に判断するとなっております。

実質的な賠償期間については生活環境や就労環境など町内の期間環境が整う時期まで継続となるよう議会と一緒に要望をしていきたいと思つていきます。

**権現堂地区に、今すぐに何でも揃う商店街をとの声には**

**質問** 先日「浪江町中心街再生計画」が作成され、交流・情報発信拠点施設計画「道の駅」

構想にしても早くても2〜3年先のことです。

生活環境が整つて避難指示解除したはずなのに、何もない町ではどうしようもありません。すぐにでも早く町内の権現堂地区に、当たり前に買物の出来る商店街を、という町民の要望にどう応えるのですか。

**産業振興課長** 町としてもスーパーやドラッグストア、ホーム

センターなどの生活必需品を購入できる店舗の確保は重要な課題と捉えています。中心市街地再生計画にあるような賑わいを取り戻すためにも、買い物環境の充実が極めて重要です。

現在、複数の事業者からも出店の問い合わせもきており、早急に着手できるように引き続き交渉を進めているところでです。

**復興公営住宅に入居した高齢者の交通手段の検討は**

**質問** 復興公営住宅に入居した高齢者に聞いてみると、確かに部屋が広くなり居住空間は

良くなったが、仮設住宅より郊外になつたところ、都会から移り車の運転の出来ない方など病院や金融機関などに大変だと感じている方が多く感じられます。

高齢者の交通手段のない方に何か対応すべきと思ひますが、現状をどう捉えどう対策を考えていますか。

**生活支援課長** 現在、

桑折町や福島市内で運行している国補助事業を活用した特定被災地域公共交通調査事業において復興公営住宅は対象外となっております。いわき市内においては仮設住宅巡回バスの協

議会に参加しています。国に対し復興公営住宅も補助となるよう要



交通弱者の多い復興公営住宅

望書を提出してはいますが、現在認められていません。今後も引き続き国へ復興公営住宅を補助対象とするよう要望を続けるとともに、福島県バス運行会社へ復興公営住宅付近の路線バスの追加や路線の変更について要望してまいります。



## ● 馬場 績 議員 ●



### Q 再除染の方針と実態は

### A 再除染の要望のあったところ237件を実施中です

**質問** 避難解除後の線量が高いという声は止みません。再除染は何件実施されたのか伺います。

**本間副町長** 237件の宅地を優先して実施しています。現在その4工区が終わり、事後モニタリングをするので、もっと増えると考えています。

**質問** 再除染の基準は。

**本間副町長** 宅地平均で1μSv超のところやそれ以下でも周りと比べ明らかに高いところ、住民の声があったところを優先しています。

**質問** 再除染を推進するために環境省とどのような協議をされていますか。

**本間副町長** 常駐している環境省職員と2週間に一度高線量会議を開催し、どんな除染をしたのか、もっとすることはないか随時要望しております。

### 家賃賠償の継続と災害公営住宅の家賃軽減措置の対策を

**質問** 4月末の仮設住宅入居戸数は872戸1533人、借り上げ住宅1602戸3048人、復興公営住宅入居決定1592戸になっております。帰りたくても帰れない、これが避難解除後の現実です。

そこで、家賃賠償継続に対する東電、国・町・県・町の対応について伺います。

**総合窓口課長** 町内の帰還環境が整っていない現状を踏まえ、家賃賠償継続を国・東電に求めてゆきます。

**質問** いわき市のような災害公営住宅家賃減免措置の制度設計を求めてきました。検討結果について伺います。

**住宅水道課長** 災害公営住宅の家賃軽減措置は「東日本震災特別家賃低減事業」、旧雇用促進住宅につきましては「福島再生賃貸住宅家賃低廉化事業」を活用し、低所得や高齢者への軽減措置を実施します。

### 今村前復興大臣の「自己責任」発言と政治の責任について

**質問** 今村前復興大臣の暴言は原発事故も被害も終わりにしたいという政策の表れではないのか。原発事故も、復興も生業再建も終わってはおりません。この現状認識こそ基本であると思いますが、一連の暴言についての認識を伺います。

**町長** 6年という時間の経過とともに政府における現状認識は風化が進んでいると認識しています。議員各位とともに現状を中央に訴えていく必要があると考えております。



家賃賠償の継続を——避難生活は続きます  
(写真は二本松石倉復興住宅団地)

# 議会活動の経過報告 5月16日～7月15日

(定例会及び臨時会中の全員協議会・各委員会を除く)

## 5月

- 16日 ・ 議会報編集特別委員会
- 17日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合・保健衛生  
常任委員会 (富岡町)
- 18日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合・消防厚生  
常任委員会 (富岡町)
- 19日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合・総務常任  
委員会 (富岡町)
- 22日 ・ 町村議会広報研修会 (郡山市)
- 26日 ・ 双葉地方広域市町村圏組合議会・定例  
会 (富岡町)
- 31日 ・ 全国町村議会議長会正副議長研修会  
(東京都)

## 6月

- 1日 ・ 議会運営委員会
- 2日 ・ 福島県町村議長会定期総会 (福島市)
- 6日 ・ 6月定例会 (開会～13日閉会) ※1
- 13日 ・ 議会報編集特別委員会
- 19日 ・ 議会運営委員会
- 22日 ・ 要望活動 (東京都) ※2
- 27日 ・ 全員協議会

## 7月

- 4日 ・ 議会報編集特別委員会
- 7日 ・ 議会報編集特別委員会
- 12日 ・ 議会報編集特別委員会
- 13日 ・ 文教・厚生常任委員会所管施設視察  
(浪江町内及び二本松市内)

※1 本会議の出欠状況は、町ホームページ (浪江町議会→会議結果一覧) をご覧ください。

※2 詳しくは11ページをご覧ください。

## 議員名簿

議席番号	氏名	電話	郵便番号	避難先
1	石井 悠子	080-3336-5632	266-0024	千葉県千葉市緑区中西町604-11
2	高野 武	090-8785-4731	975-0034	福島県南相馬市原町区上洪佐字原田102-1 サニーハイツ2B
3	半谷 正夫	090-8789-8152	972-8301	福島県いわき市草木台四丁目11-1
4(議長)	紺野 榮重	090-7793-1615	979-1512	福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字町尻234
5	紺野 則夫	090-9748-3556	969-1104	福島県本宮市荒井字東畑55-37
6	佐々木 勇治	090-1068-4515	979-0201	福島県いわき市四倉町東二丁目170-72
7	平本 佳司	090-1398-2703	969-1104	福島県本宮市荒井字恵向121-6 恵向仮設住宅D-5-1
8	渡邊 泰彦	090-8780-8837	964-0005	福島県二本松市笹屋235-1
9(副議長)	佐々木 恵寿	090-6781-9532	963-8051	福島県郡山市富久山町八山山田山道1-56
10	松田 孝司	090-1491-4928	975-0037	福島県南相馬市原町区北原字前田128-1 福島県営北原団地5号棟204号室
11	山本 幸一郎	090-8922-7426	960-8165	福島県福島市吉倉字八幡55-3
12	山崎 博文	090-1495-5188	979-1521	福島県双葉郡浪江町大字権現堂字順礼川原44-2
13	泉田 重章	090-8787-1368	979-1512	福島県双葉郡浪江町大字北幾世橋字内匠町6-2
14	佐藤 文子	090-7338-3100	976-0002	福島県相馬市椎木字北原102-1
15	吉田 数博	090-2980-7751	960-8253	福島県福島市泉字扇田12-2
16	馬場 績	090-3125-1558	969-1301	福島県安達郡大玉村大山字宮下141

# 要◆望◆活◆動

## 浪江町の復興に向けた要望

6月22日(木)、浪江町の復興に向けた要望・要求活動を国及び東京電力に対して行いました。

国への要望として、

- ①復旧・復興の加速に関する事項として11項目
- ②生活支援と医療・健康に関する事項として10項目
- ③損害の適切な賠償に関する事項として3項目
- ④廃炉と情報公開・危機管理に関する事項として3項目
- ⑤原発被災自治体再生のための支援に関する事項として3項目

を柱とした「浪江町の復興に向けた要望書」を、経済産業大臣、文部科学大臣、環境大臣、復興大臣あてに提出しました。

また、東京電力ホールディングス(株)代表執行役社長あてには、

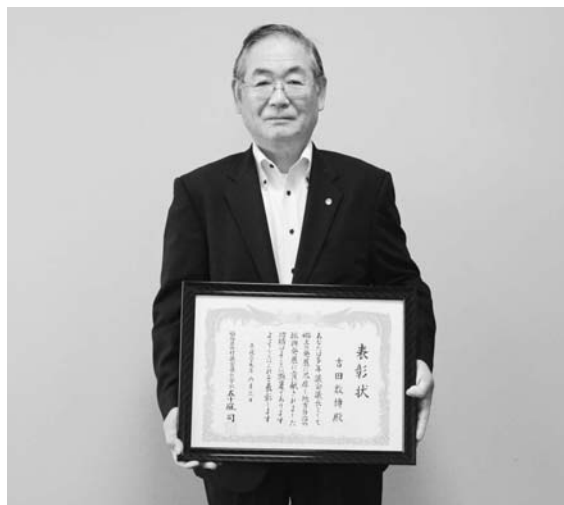
- ①損害の適切な賠償に関する事項
- ②廃炉と情報公開・危機管理に関する事項

を求める内容の「浪江町の復興に向けた要求書」を提出しました。

なお、これら、要望書・要求書については、浪江町ホームページ(⇒浪江町議会⇒会議結果一覧)に掲載していますので、詳細については、これをご覧ください。



復興大臣・副大臣への要望活動



6月2日(金)、福島県町村議会議長会定例会が開催され、その席上、吉田数博議員が、議長としての在職期間が6年以上となったため表彰を受け、6月定例会の冒頭において議長から表彰状の伝達を行い、その榮譽を称えました。

吉田数博議員が  
福島県町村議会議長会  
による表彰を受けました

皆さまの声をお聞かせください

# 議会報告会

## 浪江町議会報告会を開催します

### 浪江町

平成29年

日程

**8月6日(日)**  
10:00~12:00

会場

地域スポーツセンター  
「秋桜アリーナ」会議室  
浪江町大字権現堂字下馬洗田 5-2  
(JR浪江駅裏南側)

内容

国への要望活動状況報告  
町民の皆さまからの意見・  
提言等  
(内容は浪江町外会場も同様になります)

議会報告会は、町民と議会を身近なものとし、議会の活動状況や情報の提供を行いながら、皆さまからの議会に対するご意見をいただく大切な機会です。

多くの町民の皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

☎浪江町議会事務局 ☎0240(34)0254

浪江町外の会場については、次ページをご覧ください。

どの会場でも駐車場には限りがありますので、公共交通機関の利用や、お車を乗り合わせてのご来場をお願いいたします。

また、会場によっては有料駐車場をご利用いただくこともありますので、予めご了承ください。



# 浪江町外の会場と日程

## 郡山市

8月19日(土) 10:00~12:00

**会場** ビッグパレットふくしま  
4階プレゼンテーションルーム  
郡山市南二丁目52



## いわき市

8月19日(土) 10:00~12:00

**会場** いわき市中央公民館・文化センター  
1階大会議室  
いわき市平字堂根町1-4



## 福島市

8月20日(日) 10:00~12:00

**会場** とうほう・みんなの文化センター  
2階会議室  
福島市春日町5-54



## 東京都

8月20日(日) 13:30~15:30

**会場** オフィス東京  
4階L4会議室  
東京都中央区京橋一丁目6-8 コルマ京橋ビル



## 二本松市

8月21日(月) 10:00~12:00

**会場** 浪江町役場二本松事務所  
2階大会議室  
二本松市北トロミ573



## 仙台市

8月27日(日) 9:30~11:30

**会場** 仙台国際センター  
1階小会議室1  
宮城県仙台市青葉区青葉山無番地



# 町民の声



浪江町商工会  
商業部会長  
金澤 文隆さん  
(権現堂)

## 浪江町商工会 共同店舗 「ミツセなみえ」

浪江町では、3月末に避難指示解除の発表がありました。そして帰還や一時立ち入り町民の利便性向上を目的として、解除宣言半年前の昨年10月27日より役場前仮設商店街まち・なみ・まるしえが出来ました。そのなかに浪江町商工会共同店舗『ミツセなみえ』という形で参加をしました。

まち・なみ・まるしえは公設民営の仮設商店街ですが、当初から採算面で厳しい営業収支が想定されておりましたので、10店舗のスタートとな

りました。わずか10店舗で帰還しての日常生活に必要なものがそろっているのかという点では、不十分と言わざるを得ません。今後、まだまだ改善や努力が必要だと思います。商工会『ミツセなみえ』でも募集当初は1事業所の出品希望しかありませんでしたが、ようやく約20事業所の参加を得るにいたりました。今後出品希望のいくつかの事業所もあります。また、店内に無料喫茶スペースをもうけたことにより、久々に再開する町民のコミュニティの場所としても大変ご好評をいただいております、意義のある店舗になりつつあります。

しかし町民の全面帰還には程遠く、失われた顧客や商圏の回復に有効な方策もまだ見つかりません。町内の一般商業は不透明な状態が続いております。そのなかで金融機関や郵便、JR、JA等の町内再開もあり、一時帰宅の町民は確実に増加しており、また復興関連や行政機関の出向者

出張者、作業員や多くの視察団体の来町もあり、新しい需要も存在しております。私たち零細商業者は数少ない需要を取り込み、また新たな需要も喚起しなくてはならないと考えています。

今年からは、浪江町をあげてのイベントでした十日市祭を、震災後はじめて浪江町内開催を予定しています。以前の十日市祭のように、新町大通り開催というわけにはまだいきませんが、「復興なみえ町十日市祭」として、浪江駅西側のスポーツセンターを中心として2日間開催をしますので、ぜひ多くの町民の皆様のご参加とご協力をお願い致します。

一般商業者の事業の再開は、それぞれ個別の事情もあり当面厳しい状況が続きますが、浪江町を喪失させない、そしてあきらめることなく、町議会の皆様には浪江町の将来を、バランスのとれたより良い浪江町になるようにご尽力をお願い申し上げます。

## みなさまの声を お聞かせ下さい。

議会報編集特別委員会では、町民の皆様の声「議会だより」に掲載しています。議会に対する意見、要望、感想等、何でも結構ですので、声をお寄せください（議会事務局まで）。

なお、陳情・請願をされる場合は、「浪江町ホームページ⇒浪江町議会⇒請願・陳情の仕方」にその方法を掲載していますので、これを参考にしてください。



■発行責任者■	議長	長	紺	野	榮	重
■議会報編集特別委員会■	委員長	長	渡	邊	泰	彦
	副委員長	長	半	谷	正	夫
	委員	員	山	崎	博	文
			高	野	則	武
			紺	野	悠	夫
			石	井		子